



町長 一 瓶 盛 一

新年明けましておめでとうございます。謹んで新年のお慶びを申し上げます。

町長として初めて迎えるお正月は身の引き締まる思いです。心穏やかに、肩の力を抜いて、猪苗代町にとつての課題の一つ一つ丁寧に取り組んでいきたいと考えています。

東日本大震災・原発事故発生から13年になりますが、福島県は未だ復興半ばにあり、全世界で猛威を振るう新型コロナウイルスの感染もくすぶり続けている現実があります。3年目になるウクライナ侵攻、イスラエルとパレスチナの激しい紛争等で世界の平和・秩序は大きく揺らいでいます。一日も早い平穏な日々を待ち望んでいます。

町民1万3千人の生活を守り向上・発展させる使命を受け、町政を預かって半年。深刻な人口減少、少子高齢化社会、それに伴い増える続ける空き家の対策など町が抱える課題は山積しています。

公約に掲げたJR猪苗代駅周辺

の整備、中心商店街の再生、小・中学校統合後の空き校舎再利用、移住・定住など。これまでの経緯を踏まえ、多くの方々の声を聴きながら最善の道を探っているところです。生活道路や上下水道などのライフライン整備といったハード事業と、子育て支援や教育環境充実などソフト面の均衡をとりながら、地域づくり、人づくりの展望を描いていきます。

「二瓶町政」の目指すところは、一人でも多くの町民が猪苗代町に住み続け幸せに暮らせる『まち』です。雪解けの水が春を告げる清流になり、生き生きと美しい花々が庭先を彩ります。全山燃えるような紅葉。そして澄み切った天空に冴え渡る星の瞬き。四季折々に感動する自然がある高原のまち猪苗代。「住んで良かった」という声が広がるよう全力で取り組みます。

今年は「甲辰（きのえ・たつ）」の年です。甲の本意は「兜」。植物の種を包む固い殻ですが、その内部で既に芽が始めています。

年頭のごあいさつ

また「辰」の字に含まれる「二」は「天」や「理想」を意味し理想に向かつて辛抱強く、慎重に、抵抗や困難と闘いながら成長することです。つまり「甲辰」は、種の中で芽吹いた革新の兆しを慎重に伸ばしていくべき歳—なのだそうです。

これは三春町在住の芥川賞作家、玄侑宗久・福聚寺住職からいただいた年末挨拶の一部を引用させてもらいました。これまでの何を守り、何をどう変えていくのか—一つ一つ考えながら実践していく一年にしたいと。

本年が町民の皆さまにとつて、健康で幸多き年になることを心よりお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。



町議会議員 渡辺 真一郎

新年明けましておめでとうございます。町民の皆さまをはじめ各方面におかれましては、日頃から町議会に對しまして温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は、引き続きコロナ禍や物価の高騰などにより、国内の経済は不安定な状況となっており、地方における社会活動や生活環境へも大きな影響を受けた年でありました。

本町におきましては、物価高騰に対する生活支援や事業者支援対策を積極的に実施するとともに、新型コロナウイルス感染防止対策として医療機関の協力をいただきながらワクチン接種を進めました。これらの施策により、ようやくですが以前の賑わいを取り戻しつつあるところであります。今後も観光、農業、商工業の振興対策、また福祉や町民の生活支援など、地域活性化と町の賑わいを取り戻す



教育長 宇南山 忠明

新春を迎え、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。また、日頃から本町教育の充実・発展のために、深いご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

昨年を振り返ると、新型コロナウイルス感染症がインフルエンザと同じ5類に引き下げられ、ようやくコロナ禍前のような日常生活を送ることができるようになりました。各ごとも園や小中学校では、4年ぶりに保護者や来賓をお呼びして、運動会や野口博士顕彰記念小学校体育祭、保育・学習発表会、文化祭等を盛大に開催することができました。統合前の6校で行う最後の小学校の運動会と学習発表会は、児童・保護者・地域の方々にとつて思い出に残る一日となりました。

小学校は、令和6年4月に6校から2校に統廃合になります。現在の猪苗代小学校に長瀬小学校と吾妻小学校が統合。翁島小学校と千里小学校、緑小学校が統合して、猪苗代第二小学校が開校します。

開校から2年目を迎えた猪苗代中学校は新屋内運動場が完成し、グラウンド整備もほぼ完成することができました。

小中学校の統廃合が完了した後は、給食費の負担軽減、さらには児童生徒の学力向上、教職員の働き方改革、部活動の地域移行などの課題解決に向け、学校・家庭・行政・関係機関との連携を図りながら対応に努めてまいります。また、不登校児童生徒の学びの場を確保し、誰一人取り残さない学びの保障として、学びたいと思ったときに学べる環境と居場所も、同様に連携して整備してまいります。

結びに、今年は、甲辰（きのえ・たつ）の年。本町の子どもたちを育て、子どもたちがこれまで学んできたことが、一人一人実る年となりますように、そして町民の皆さまが穏やかで安らぎのある暮らしが迎えられますようお祈りを申し上げ、年頭のごあいさついたします。